

記入例1. 父母がともに日本人の場合

出生届

平成XX年 月 日届出

修正液などは使えません。書き間違えた場合は二重線を引いて二重線にかかるように印鑑又は右手の親指の拇印を押して下さい。

夜中の12時は午前0時、
昼の12時は午後0時

日本語で国名、州名の順に番地まで記入。生まれたところは戸籍に記載されるので最小行政区画を明記。(例：郡、区など英字住所に表記されない部分も)

大使 総領事 殿

書類 記載 記載調査 調査票 附

氏名		やまだ はなこ 氏 名		父母との 続き柄	<input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子	(長 <input type="checkbox"/> 男 <input checked="" type="checkbox"/> 女)
生まれたとき	平成XX年 5 月 24 日		<input checked="" type="checkbox"/> 午前 0 時 55 分 <input type="checkbox"/> 午後			
生まれたところ	アメリカ合衆国ニューヨーク州ニューヨーク市マンハッタン区1番街550番地					
住所	アメリカ合衆国ニューヨーク州ニューヨーク市テリー通り57番地					
父母の氏名 (生年月日) (子が生まれたときの年齢)	父 山田太郎 昭和XX年 1 月 14 日 (満 37 歳)		母 山田秀子 昭和XX年 5 月 21 日 (満 24 歳)			
生じた 同居を始めたとき	平成XX年 3 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早い方を書いてください)					
父母の職業	父の職業		母の職業			
その他	日本国籍を留保する		署名 山田太郎		印	
届出人	住所 (4)欄に同じ		番地番		号	
	本籍 (6)欄に同じ		番地番		筆頭者の氏名 (6)欄に同じ	
	署名 山田太郎		昭和XX年 1 月 14 日生		印	

日本人は元号で

元号で

子が生まれた時の年齢

本籍地はダッシュ(-)などを使わず戸籍のとおり

出生証明書には花子ナンシーとあるが、
戸籍には花子のみ記載する。

米国での名と日本での名を異なった名にする場合に記載。

印鑑又は右手の親指の拇印

印鑑又は右手の親指の拇印

57 Terry Street, New York, NY 10000
Tel: 212-371-8222
ryoji@ny.mofa.co.jp

欄外に住所と電話番号、Emailアドレスを英語で